

## 新型コロナウイルス変異株の可能性のある事例について

本県で発生した新型コロナウイルス感染症の患者等の検体について、県でスクリーニング検査（変異株 PCR 検査）を行ったところ、新たに8例に変異株の可能性があると判明しました。

変異株についても、3密の回避、マスクの着用、手洗いなどの対策は有効であるため、県民の皆様の感染防止対策への御協力をお願いいたします。

## (1) 変異株の可能性のある患者について

No.	年代	性別	症状・経過	備考
37	50代	女性	4月中旬 陽性判明 入院中	・海外滞在歴なし ・県外陽性者と接触あり
38	40代	男性	4月中旬 陽性判明 入院調整中	・海外滞在歴なし ・クラスター（県内46例目）関係
39	60代	女性	4月中旬 陽性判明 入院中	・海外滞在歴なし
40	60代	男性	4月中旬 陽性判明 入院中	・海外滞在歴なし
41	40代	女性	4月中旬 陽性判明 入院中	・海外滞在歴なし
42	60代	男性	4月中旬 陽性判明 入院調整中	・海外滞在歴なし ・県外事例の濃厚接触者
43	50代	女性	4月中旬 陽性判明 入院中	・海外滞在歴なし ・変異株疑い No. 34 の濃厚接触者
44	10代	男性	4月中旬 陽性判明 入院中	・海外滞在歴なし ・変異株疑い No. 34 の濃厚接触者

## ●新型コロナウイルス（変異株）について

ヒトへの感染性・伝播のしやすさや、獲得した免疫の効果に影響を与える可能性のある遺伝子変異を有する新型コロナウイルス。国内では英国、南アフリカ、ブラジルで報告された変異株の流行が懸念されている。

※今後とも、迅速で正確な情報提供に努めますので、患者やご家族のプライバシーに格段の御配慮をお願いします。

熊本県健康福祉部健康危機管理課  
 問合せ先：上野、神西、益田、宮本  
 電話：096-333-2630（内線5930、5935）